

令和元年6月21日

国際高等教育院附属データ科学イノベーション教育研究センター
教授の公募について

京都大学国際高等教育院の附属センターとして平成29年4月1日に設置されたデータ科学イノベーション教育研究センターは、論理力の涵養を根幹とした21世紀の基礎教養としての情報学・統計学・数理科学に関する教育及びこれに必要な調査研究等を行うために新たに設置された組織です。

この度、下記の要領により同センター教員を公募します。

記

1. 職種 教授
2. 募集人員 1名
3. 所属及び勤務場所 国際高等教育院附属データ科学イノベーション教育研究センター
(京都市左京区吉田近衛町69)
4. 勤務内容
 - (1) 学部教養・共通教育および大学院共通教育のデータサイエンス科目、特に統計学に関連する講義等を担当する。また、実データを活用したケーススタディ等を取り入れた教材開発を行う。
 - (2) 国際高等教育院データ科学部会での、データサイエンス教育のカリキュラム設計・教育改善に関わる活動を行う。
 - (3) 「数理及びデータサイエンスに係る教育強化」の拠点校として、他の拠点校とともにデータサイエンス教育普及のための共通のカリキュラムの設計・教材開発を担当する。また、全国展開協力校と連携しながら、共通カリキュラムと教材の普及に参画する。
 - (4) 社会貢献、産業界との連携の観点から、社会的課題解決を目的とする実務的・実践的教育(グループワーク、PBL等)を開発・実施する。
 - (5) 情報学研究科を併任し、大学院専門教育を担当する。ただし、候補者の専門分野によっては他研究科を併任することがある。学部教育については、候補者の専門分野に応じた学部を兼担することがある。
5. 資格等
 - (1) 着任時点で博士の学位を取得していること。
 - (2) データサイエンス、特に統計学もしくは統計的データ分析手法に関わる研究実績があること。
 - (3) 大学でのデータサイエンス教育(注1)の経験があること。データサイエンス教育に関するカリキュラム等を設計した経験があることが望ましい。
6. 着任時期 令和元年10月1日以降のできるだけ早い時期
7. 任期 なし
8. 試用期間 あり(6か月)
9. 勤務形態 専門業務型裁量労働制(週38時間45分相当、1日7時間45分相当)
休日:土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日及び夏季一斉休業日
10. 給与・手当 本学支給基準に基づき支給

11. 社会保険 文部科学省共済組合・厚生年金保険、雇用保険及び労災保険に加入
12. 選考方法 書類選考を行い、必要であれば面接を実施します。
(ただし、面接を行う場合の旅費・滞在費などはすべて応募者の自己負担となります。)
13. 応募書類
- ①履歴書
 - ②応募者について意見の伺える方2名の連絡先
(所属・職名・電話番号・メールアドレス)
 - ③教育・研究業績リスト(査読の有無・原著論文・総説・著書・その他の区別を明示すること)
主なもの3点については、現物またはコピーを各6部提出のこと。(業績リストに丸印を付すこと。教育業績の場合は自作の教科書等、公刊された研究論文の場合は抜き刷り等)
 - ④今後の教育及び研究についての抱負(A4・2ページ程度)

以上の書類を「**データ科学イノベーション教育研究センター教員応募書類在住**」と朱書の上、簡易書留にて下記宛先に郵送ください。

書類送付先：〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町
京都大学国際高等教育院 あて

14. 応募締切 令和元年8月5日(月)必着
ただし、適任者が決まり次第、応募を締め切ります。
15. 問合せ先 問合せはEメールに限らせていただきます。
京都大学国際高等教育院
E-mail : A30kyouikuin@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
(*を@に変えてください)
16. その他
- ・個人情報保護法に基づき、応募書類は採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。
 - ・京都大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を期待します。
 - ・応募書類はお返ししませんので、あらかじめご了承ください。

注1：本センターの実施するデータサイエンスの教育は、その設置の主旨に基づいた「論理力の涵養を根幹とした21世紀の基礎教養としての情報学・統計学・数理科学に関する教育」という広い意味でデータサイエンスに関わる教育を指す。